

3

March 2016
Number 121

広報

ごうし



私が六年生になった夏のある日、
とつぜん母から

「学校に行かなくていいよ……。」

「赤ちゃんには、さわらないようにね。」
と言われました。私にはなぜだかわかり
ませんでした。赤ちゃんの子守りは、そ
れまで私がずっとやっていたのに……。

(中略)

私にとって、恵楓園に行くということは、
死んでひつぎに入ることと同じでした。

まず、恵楓園では、

「名前をかえないか。」

と聞かれました。次に

「死んだら、かいぼうしてもいいか。」

とも聞かれました。

「やっぱりここで死ぬんだな。」

と思いました。

人権教育教材「きずな」から一部抜粋

今月の主な話題

心の壁を越えるとき 2
菊池地蔵合同特集
～ハンセン病問題を考える～

**3月27日(日)は
熊本県知事選挙の投票日です** 8

軽自動車税の年税額が変わります 11

－ 今月の表紙 －

ハンセン病患者を隔離するため、菊池恵楓園に建てられたコンクリート製の壁。患者が壁の外を眺めるために開けた穴が残されており、隔離政策の歴史を後世に伝える史料として園内の社会交流会館に展示されています。